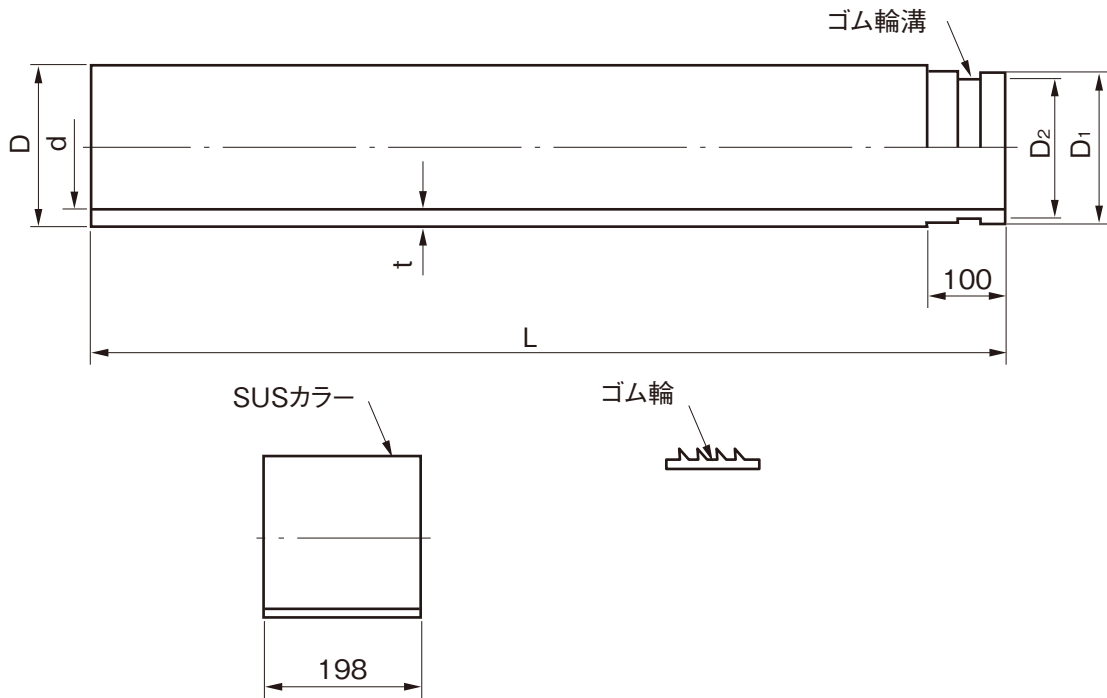


目次

エスロン下水道用推進管	2
ゴム輪形SUSカラー直管	2
先頭管(SUSR-B)	2
標準管(SUSR-A)	3
最終管(SUSR-C)	4
SUSカラー(ゴム輪2ヶ付)	5
SUSカラー用ゴム輪	6
接着形スパイラル継手付直管	7
先頭管(SSPS-B)	7
標準管(SSPS-C)	8
最終管(SSPS-A)	9
スパイラル継手付直管用	10
先頭アダプタ(HAP-G)	10
後押しアダプタ(AP-G)	11
後押しロングアダプタ(APL-G)	12
上流用マンホール継手(MR-VP)(MR-VM)	13
下流用マンホール継手(MSA-VP)(MSA-VM)	14
接着受口カラー(WTA)	15
くら型マンホール継手(MRK)	16
くら型マンホール継手(円形マンホール用)(MRK)	17
下水道用硬質塩化ビニル管用	18
塩ビ製可とうマンホール継手(MRKI)	18

品名

エスロン下水道用推進管 略号 **SUSR-B**
 ゴム輪形SUSカラー直管先頭管



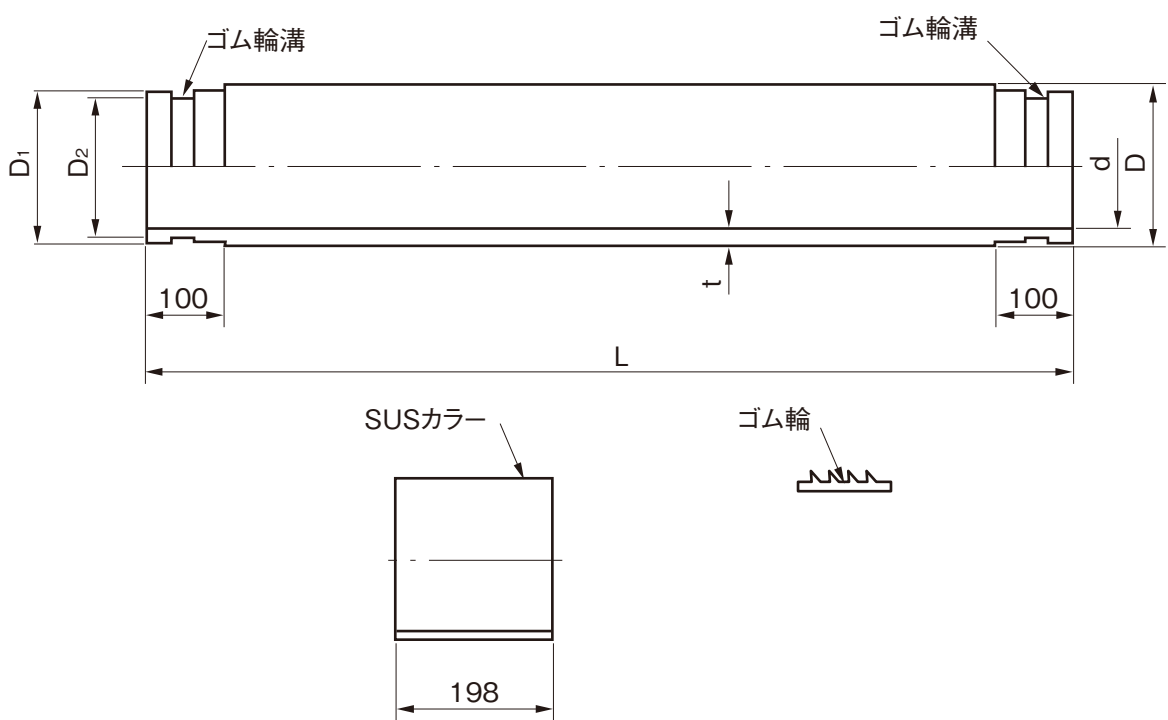
単位：mm

呼び径	D	D ₁	D ₂	d	t	L	参考質量 (kg/本)
VP150	165±0.5	160 ^{+0.6} _{-0.3}	154 ^{+0.6} _{-0.3}	146	8.9 ^{+1.4} ₀	1000±3	6.6
VP200	216±0.7	211 ^{+0.6} _{-0.3}	205 ^{+0.6} _{-0.3}	194	10.3 ^{+1.4} ₀	1000±3 2000±5	9.9 20.0
VP250	267±0.9	262 ^{+0.6} _{-0.3}	256 ^{+0.6} _{-0.3}	240	12.7 ^{+1.8} ₀	1000±3 2000±5	15.2 30.7
VP300	318±1.0	313 ^{+0.6} _{-0.3}	307 ^{+0.6} _{-0.3}	286	15.1 ^{+2.2} ₀	1000±3 2000±5	21.7 43.6
VM350	370±1.2	365 ^{+1.0} _{-0.5}	359 ^{+1.0} _{-0.5}	339	14.3 ^{+2.0} ₀	1000±3 2000±5	23.8 48.2
VM400	420±1.3	415 ^{+1.0} _{-0.5}	409 ^{+1.0} _{-0.5}	385	16.2 ^{+2.2} ₀	1000±3 2000±5	30.7 62.0
VM450	470±1.5	465 ^{+1.0} _{-0.5}	459 ^{+1.0} _{-0.5}	431	18.1 ^{+2.6} ₀	1000±3 2000±5	38.6 77.8

- 注) 1. D、D₁、d₁は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値または円周測定値を円周率3.142で除した値とします。
 2. 先頭管とは、先導体に接続する管で、最終管とは、推進時の最後に使用する管です。また、標準管とは、その間の推進時に使用する管です。
 3. 差し口先端部は、糸面取りとします。
 4. 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	エスロン下水道用推進管 略号 SUSR-B ゴム輪形SUSカラー直管先頭管		図番	GS-SSK-004
製図	積水化学工業株式会社	年月日	2013.3.19	承認印

品名 エスロン下水道用推進管 略号 SUSR-A
 ゴム輪形SUSカラー直管標準管



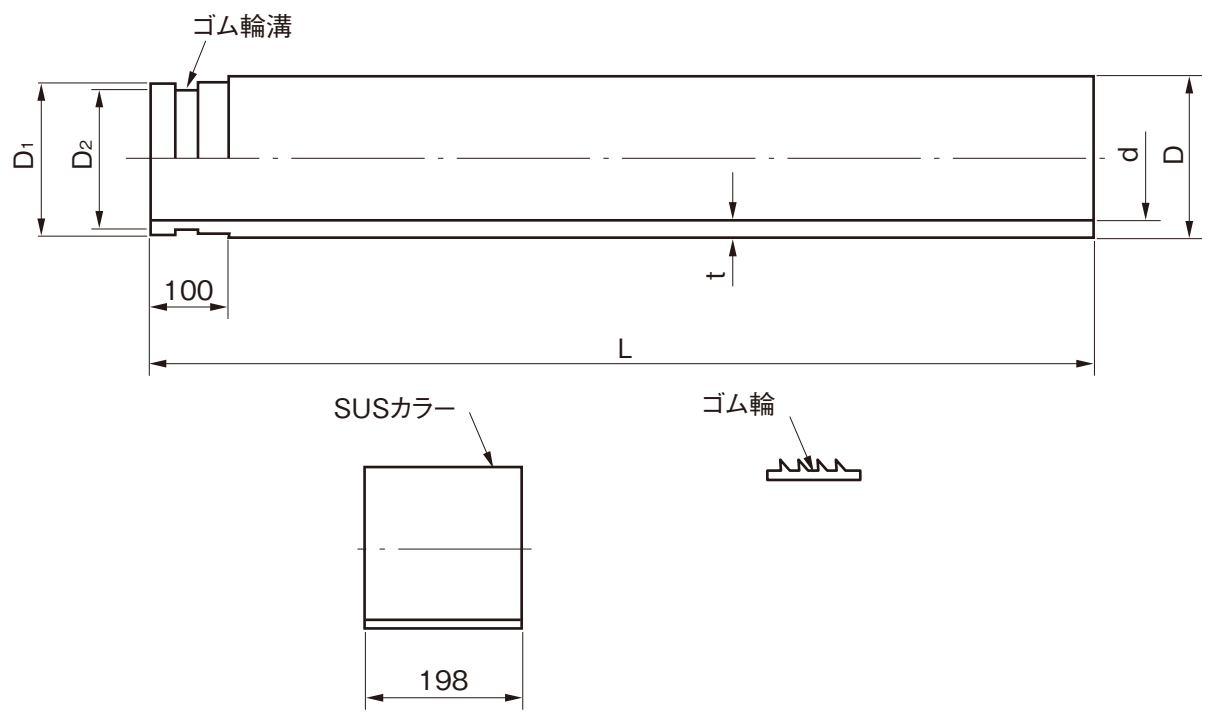
単位：mm

呼び径	D	D ₁	D ₂	d	t	L	参考質量 (kg/本)
VP150	165±0.5	160 ^{+0.6} _{-0.3}	154 ^{+0.6} _{-0.3}	146	8.9 ^{+1.4} ₀	1000±3	6.5
VP200	216±0.7	211 ^{+0.6} _{-0.3}	205 ^{+0.6} _{-0.3}	194	10.3 ^{+1.4} ₀	1000±3	9.7
						2000±5	19.9
VP250	267±0.9	262 ^{+0.6} _{-0.3}	256 ^{+0.6} _{-0.3}	240	12.7 ^{+1.8} ₀	1000±3	15.0
						2000±5	30.5
VP300	318±1.0	313 ^{+0.6} _{-0.3}	307 ^{+0.6} _{-0.3}	286	15.1 ^{+2.2} ₀	1000±3	21.4
						2000±5	43.3
VM350	370±1.2	365 ^{+1.0} _{-0.5}	359 ^{+1.0} _{-0.5}	339	14.3 ^{+2.0} ₀	1000±3	23.3
						2000±5	47.6
VM400	420±1.3	415 ^{+1.0} _{-0.5}	409 ^{+1.0} _{-0.5}	385	16.2 ^{+2.2} ₀	1000±3	30.0
						2000±5	61.3
VM450	470±1.5	465 ^{+1.0} _{-0.5}	459 ^{+1.0} _{-0.5}	431	18.1 ^{+2.6} ₀	1000±3	37.8
						2000±5	77.1

- 注) 1. D、D₁、d₁は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値または円周測定値を円周率3.142で除した値とします。
 2. 先頭管とは、先導体に接続する管で、最終管とは、推進時の最後に使用する管です。また、標準管とは、その間の推進時に使用する管です。
 3. 差し口先端部は、糸面取りとします。
 4. 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	エスロン下水道用推進管 略号 SUSR-A ゴム輪形SUSカラー直管標準管			図番	GS-SSK-005
製図	積水化学工業株式会社	年月日	2013.3.19	承認印	

品名 エスロン下水道用推進管 略号 SUSR-C
 ゴム輪形SUSカラー直管最終管



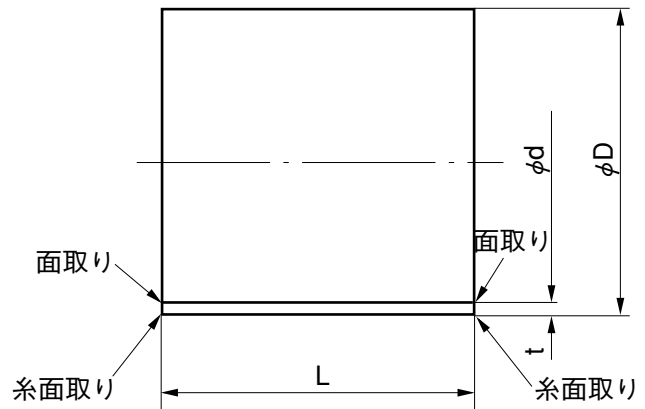
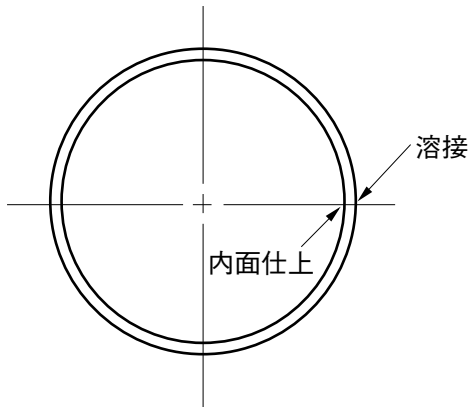
単位：mm

呼び径	D	D ₁	D ₂	d	t	L	参考質量 (kg/本)
VP150	165±0.5	160 ^{+0.6} _{-0.3}	154 ^{+0.6} _{-0.3}	146	8.9 ^{+1.4} ₀	1000±3	6.6
VP200	216±0.7	211 ^{+0.6} _{-0.3}	205 ^{+0.6} _{-0.3}	194	10.3 ^{+1.4} ₀	1000±3	9.9
						2000±5	20.0
VP250	267±0.9	262 ^{+0.6} _{-0.3}	256 ^{+0.6} _{-0.3}	240	12.7 ^{+1.8} ₀	1000±3	15.2
						2000±5	30.7
VP300	318±1.0	313 ^{+0.6} _{-0.3}	307 ^{+0.6} _{-0.3}	286	15.1 ^{+2.2} ₀	1000±3	21.7
						2000±5	43.6
VM350	370±1.2	365 ^{+1.0} _{-0.5}	359 ^{+1.0} _{-0.5}	339	14.3 ^{+2.0} ₀	1000±3	23.8
						2000±5	48.2
VM400	420±1.3	415 ^{+1.0} _{-0.5}	409 ^{+1.0} _{-0.5}	385	16.2 ^{+2.2} ₀	1000±3	30.7
						2000±5	62.0
VM450	470±1.5	465 ^{+1.0} _{-0.5}	459 ^{+1.0} _{-0.5}	431	18.1 ^{+2.6} ₀	1000±3	38.6
						2000±5	77.8

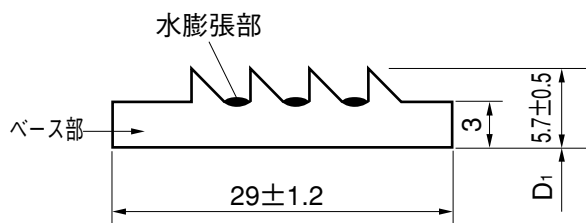
- 注) 1. D、D₁、d_iは、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値または円周測定値を円周率3.142で除した値とします。
 2. 先頭管とは、先導体に接続する管で、最終管とは、推進時の最後に使用する管です。また、標準管とは、その間の推進時に使用する管です。
 3. 差し口先端部は、糸面取りとします。
 4. 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	エスロン下水道用推進管 略号 SUSR-C ゴム輪形SUSカラー直管最終管		図番	GS-SSK-006
製図	積水化学工業株式会社	年月日	2013.3.19	承認印

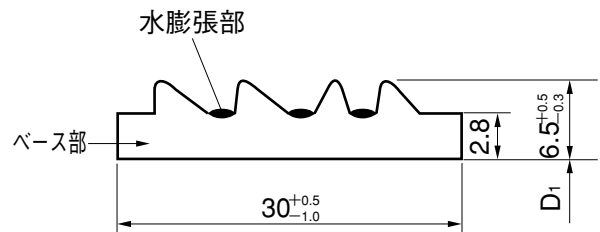
品名 エスロン下水道用推進管用
SUSカラー(ゴム輪2ヶ付)



呼び径150~300



呼び径350~450



単位：mm

呼び径	L	D	d	t	D ₁
150	198±1.0	165.3	161.3±0.5	2.0±0.3	146.0
200	198±1.0	216.3	212.3±0.5	2.0±0.3	195.0
250	198±1.0	267.3	263.3±0.5	2.0±0.3	243.0
300	198±1.0	318.3	314.3±0.5	2.0±0.3	292.0
350	198±1.0	370.7	366.7±0.5	2.0±0.3	322.6
400	198±1.0	420.7	416.7±0.5	2.0±0.3	367.8
450	198±1.0	470.7	466.7±0.5	2.0±0.3	412.7

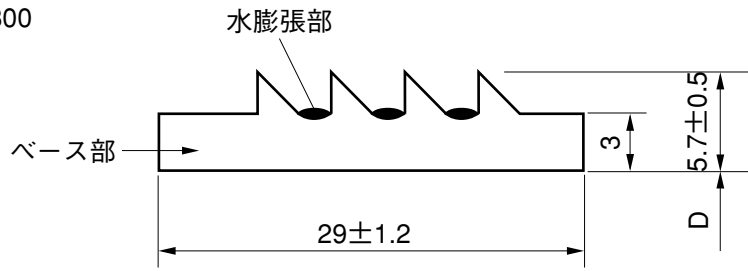
- 注) 1. dは直角2方向の内径測定値の算術平均値とします。
 2. 材質は、JIS G 4305(冷間圧延ステンレス鋼板)又はJIS G4307(冷間圧延ステンレス鋼帯)に規定するSUS 316、SUS 304N1又は機械的性質及び耐食性がこれらと同等以上のものを用います。製造方法は、アルゴン溶接により製管します。
 3. ●部は水膨張性ゴムです。
 4. ベースの材質はSBR、水膨張部の材質はCRとします。(硬度H_A50±5)
 5. 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	エスロン下水道用推進管用 SUSカラー(ゴム輪2ヶ付)			図番	GS-SSK-007
製図	積水化学工業 株式会社	年月日	2002.8.1	承認印	

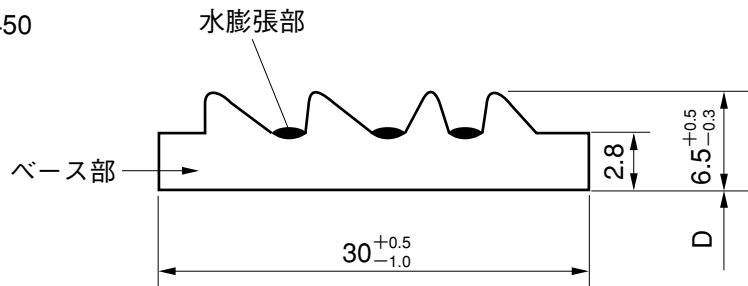
品名

エスロン下水道用推進管用
SUSカラー用ゴム輪

呼び径150~300



呼び径350~450



単位：mm

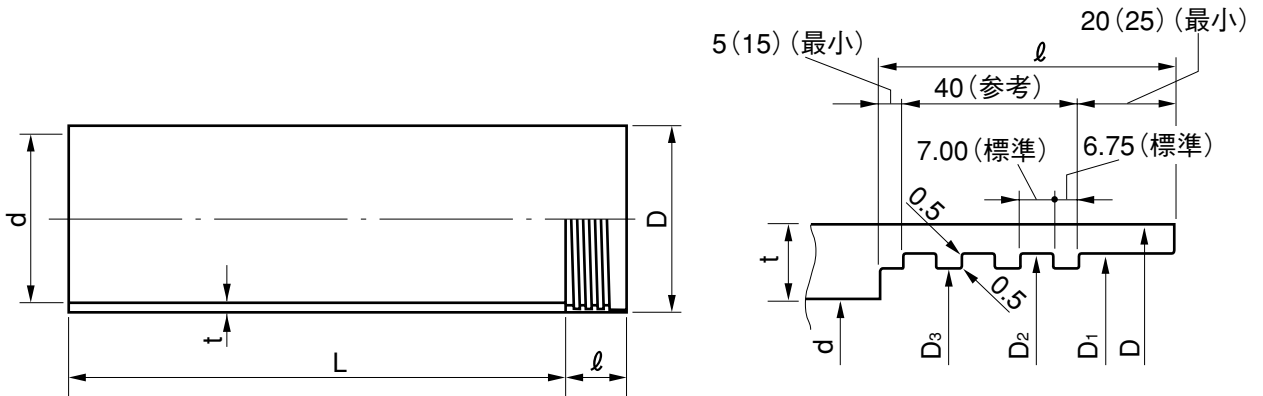
呼び径	D
150	146.0
200	195.0
250	243.0
300	292.0
350	322.6
400	367.8
450	412.7

- 注) 1. ●部は水膨張性ゴムです。
2. ベースの材質はSBR、水膨張部の材質はCRとします。
(硬度H_A50±5)

品名	エスロン下水道用推進管用 SUSカラー用ゴム輪			図番	GS-SSK-008
製図	積水化学工業 株式会社	年月日	2001.6.1	承認印	

品名 エスロン下水道用推進管 略号 **SSPS-B**
 接着形スパイラル継手付直管先頭管

●継手受口部詳細図



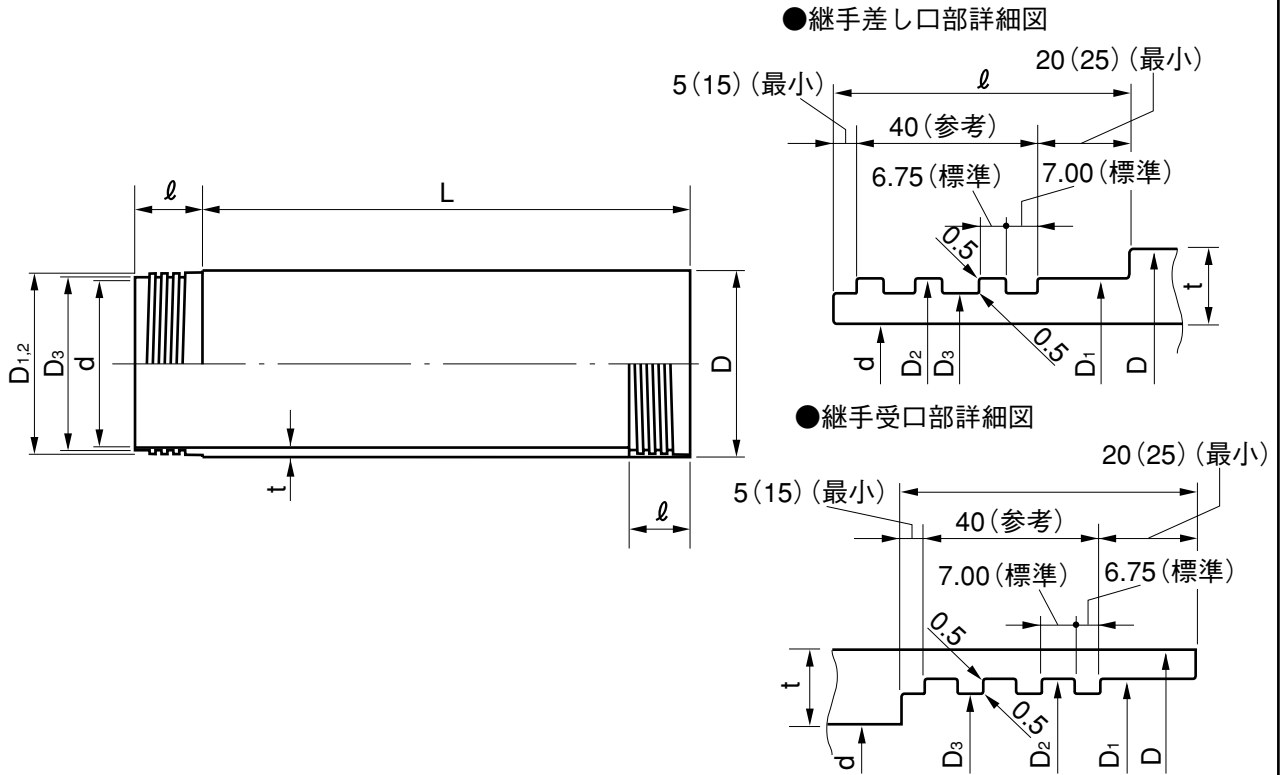
単位：mm

呼び径	D	D ₁	D ₂	D ₃	d	ℓ	t	L	参考質量 (kg/本)
VP150 受口部	165±0.5	158.4±0.3	158.4±0.3	154.2±0.3	146	64±1	8.9 ^{+1.4} ₀	600±3	4.6
								800±3	5.6
								1000±3	6.9
VP200 受口部	216±0.7	208.2±0.3	208.2±0.3	203.2±0.3	194		10.3 ^{+1.4} ₀	600±3	6.4
								800±3	8.4
								1000±3	10.5
VP250 受口部	267±0.9	258.6±0.4	258.6±0.4	251.4±0.4	240		12.7 ^{+1.8} ₀	2000±5	20.6
								600±3	9.9
								800±3	12.9
VP300 受口部	318±1.0	307.8±0.4	307.8±0.4	299.4±0.4	286		15.1 ^{+2.2} ₀	1000±3	16.1
						2000±5		31.5	
						600±3		14.0	
VM350 受口部	370±1.2	362.5±0.5	362.4±0.5	353.8±0.5	339	14.3 ^{+2.0} ₀	800±3	15.8	
							1000±3	20.5	
							2000±5	25.6	
VM400 受口部	420±1.3	411.6±0.5	411.5±0.5	401.9±0.5	385	79±1	16.2 ^{+2.2} ₀	600±3	20.3
								800±3	26.3
								1000±3	32.8
VM450 受口部	470±1.5	460.5±0.5	460.4±0.5	449.8±0.5	431	18.1 ^{+2.6} ₀	2000±5	64.1	
							600±3	26.2	
							800±3	33.0	
								1000±3	41.9
								2000±5	81.4

- 注) 1. D、D₁、D₂、D₃は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値または円周測定値を円周率3.142で除した値とします。
 2. 先頭管とは先導体に接続する管で、最終管とは推進時の最後に使用する管です。また、標準管とは、その間の推進時に使用する管です。
 3. 許容差のない寸法は、参考値とします。
 4. 図中の()は350~450の寸法を示します。

品名	エスロン下水道用推進管 略号 SSPS-B 接着形スパイラル継手付直管先頭管		図番	GS-SSK-009
製図	積水化学工業株式会社	年月日	2004.3.19	承認印

品名 エスロン下水道用推進管 略号 **SSPS-C**
 接着形スパイラル継手付直管標準管



単位：mm

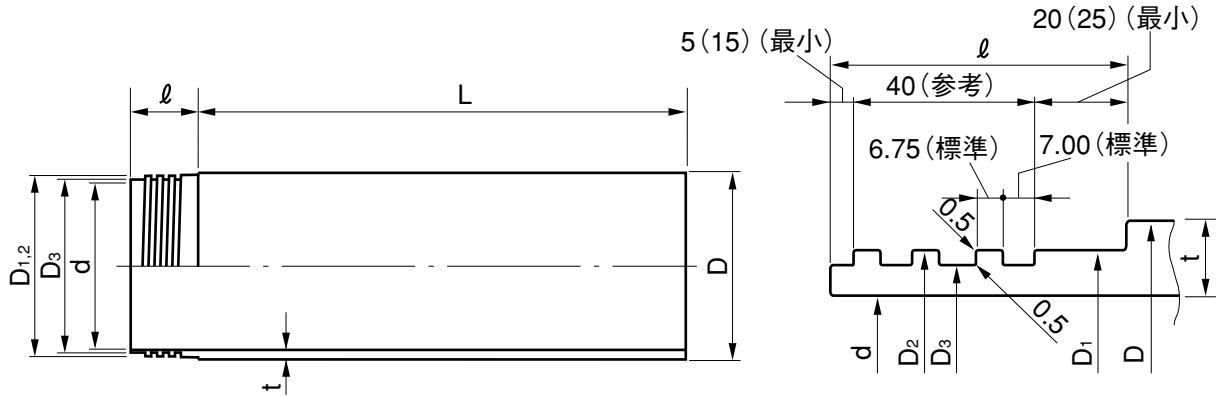
呼び径	D	D ₁	D ₂	D ₃	d	ℓ	t	L	参考質量 (kg/本)	
VP150	受口部	165±0.5	158.4±0.3	158.4±0.3	154.2±0.3	146	64±1 65 ⁺¹ ₀	8.9 ^{+1.4} ₀	800±3	5.4
	差し口部		157.8±0.3	157.4±0.3	153.2±0.3				1000±3	6.7
VP200	受口部	216±0.7	208.2±0.3	208.2±0.3	203.2±0.3	194	64±1 65 ⁺¹ ₀	10.3 ^{+1.4} ₀	800±3	8.1
	差し口部		207.6±0.3	207.2±0.3	202.2±0.3				1000±3	10.2
VP250	受口部	267±0.9	258.6±0.4	258.6±0.4	251.4±0.4	240	64±1 65 ⁺¹ ₀	12.7 ^{+1.8} ₀	800±3	12.4
	差し口部		257.8±0.4	257.4±0.4	250.2±0.4				1000±3	15.5
VP300	受口部	318±1.0	307.8±0.4	307.8±0.4	299.4±0.4	286	64±1 65 ⁺¹ ₀	15.1 ^{+2.2} ₀	800±3	17.6
	差し口部		307.0±0.4	306.6±0.4	298.2±0.4				1000±3	22.0
VM350	受口部	370±1.2	362.5±0.5	362.4±0.5	353.8±0.5	339	79±1 80 ⁺¹ ₀	14.3 ^{+2.0} ₀	800±3	19.6
	差し口部		361.5±0.5	361.0±0.5	352.4±0.5				1000±3	24.5
VM400	受口部	420±1.3	411.6±0.5	411.5±0.5	401.9±0.5	385	79±1 80 ⁺¹ ₀	16.2 ^{+2.2} ₀	800±3	25.2
	差し口部		410.6±0.5	410.1±0.5	400.5±0.5				1000±3	31.4
VM450	受口部	470±1.5	460.5±0.5	460.4±0.5	449.8±0.5	431	79±1 80 ⁺¹ ₀	18.1 ^{+2.6} ₀	800±3	31.5
	差し口部		459.5±0.5	459.0±0.5	448.4±0.5				1000±3	39.4
								2000±5	78.7	

- 注) 1. D、D₁、D₂、D₃は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値または円周測定値を円周率3.142で除した値とします。
 2. 先頭管とは先導体に接続する管で、最終管とは推進時の最後に使用する管です。また、標準管とは、その間の推進時に使用する管です。
 3. 差し口先端部は、糸面取りとします。
 4. 許容差のない寸法は、参考値とします。
 5. 図中の()は350～450の寸法を示します。

品名	エスロン下水道用推進管 略号 SSPS-C 接着形スパイラル継手付直管標準管			図番	GS-SSK-010
製図	積水化学工業株式会社	年月日	2004.3.19	承認印	

品名 エスロン下水道用推進管 略号 **SSPS-A**
 接着形スパイラル継手付直管最終管

●継手差し口部詳細図



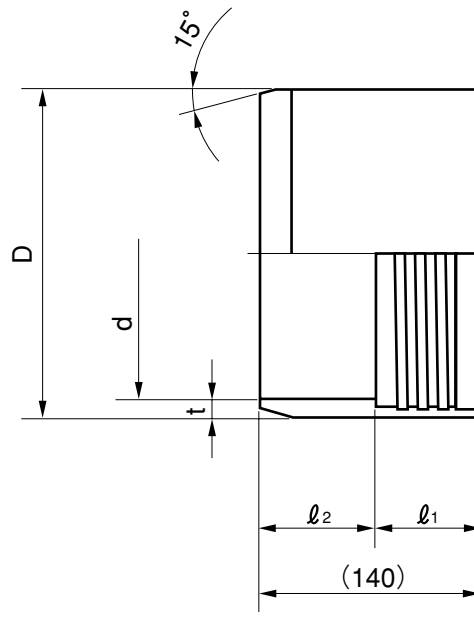
単位：mm

呼び径	D	D ₁	D ₂	D ₃	d	l	t	L	参考質量 (kg/本)
VP150 差し口部	165±0.5	157.8±0.3	157.4±0.3	153.2±0.3	146	65 ⁺¹ ₀	8.9 ^{+1.4} ₀	800±3	5.6
								1000±3	6.9
VP200 差し口部	216±0.7	207.6±0.3	207.2±0.3	202.2±0.3	194	65 ⁺¹ ₀	10.3 ^{+1.4} ₀	800±3	8.4
								1000±3	10.5
								2000±5	20.6
VP250 差し口部	267±0.9	257.8±0.4	257.4±0.4	250.2±0.4	240	65 ⁺¹ ₀	12.7 ^{+1.8} ₀	800±3	12.9
								1000±3	16.0
								2000±5	31.4
VP300 差し口部	318±1.0	307.0±0.4	306.6±0.4	298.2±0.4	286	65 ⁺¹ ₀	15.1 ^{+2.2} ₀	800±3	18.2
								1000±3	22.6
								2000±5	44.6
VM350 差し口部	370±1.2	361.5±0.5	361.0±0.5	352.4±0.5	339	80 ⁺¹ ₀	14.3 ^{+2.0} ₀	800±3	20.3
								1000±3	25.2
								2000±5	49.6
VM400 差し口部	420±1.3	410.6±0.5	410.1±0.5	400.5±0.5	385	80 ⁺¹ ₀	16.2 ^{+2.2} ₀	800±3	26.1
								1000±3	32.4
								2000±5	63.7
VM450 差し口部	470±1.5	459.5±0.5	459.0±0.5	448.4±0.5	431	80 ⁺¹ ₀	18.1 ^{+2.6} ₀	800±3	32.7
								1000±3	40.6
								2000±5	79.8

- 注) 1. D、D₁、D₂、D₃は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値または円周測定値を円周率3.142で除した値とします。
 2. 先頭管とは先導体に接続する管で、最終管とは推進時の最後に使用する管です。また、標準管とは、その間の推進時に使用する管です。
 3. 差し口先端部は、糸面取りとします。
 4. 許容差のない寸法は、参考値とします。
 5. 図中の()は350～450の寸法を示します。

品名	エスロン下水道用推進管 略号 SSPS-A 接着形スパイラル継手付直管最終管		図番	GS-SSK-011
製図	積水化学工業株式会社	年月日	2004.3.19	承認印

品名 スパイラル継手付直管用 先頭アダプタ 略号 HAP-G



単位：mm

呼び径	D	t	l_1	l_2	d (参考)
150	165.0±0.5	8.9 ^{+1.4} ₀	64±1	76	146
200	216.0±0.7	10.3 ^{+1.4} ₀	64±1	76	194
250	267.0±0.9	12.7 ^{+1.8} ₀	64±1	76	240
300	318.0±1.0	15.1 ^{+2.2} ₀	64±1	76	286
350	370.0±1.2	14.3 ^{+2.0} ₀	79±1	61	339
400	420.0±1.3	16.2 ^{+2.2} ₀	79±1	61	385
450	470.0±1.5	18.1 ^{+2.6} ₀	79±1	61	431

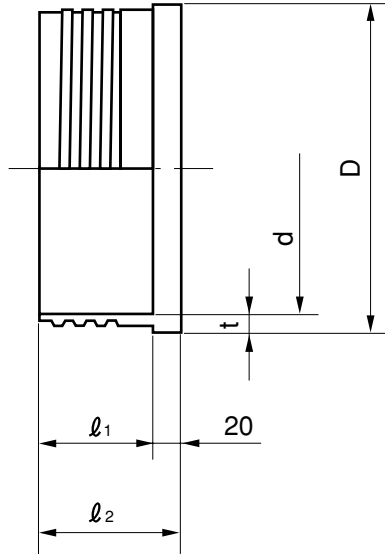
注) 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	スパイラル継手付直管用 先頭アダプタ		略号	HAP-G	図番	GS-SSK-012
製図	積水化学工業株式会社	年月日	2002.8.1		承認印	

品名

スパイラル継手付直管用
後押しアダプタ

略号 AP-G



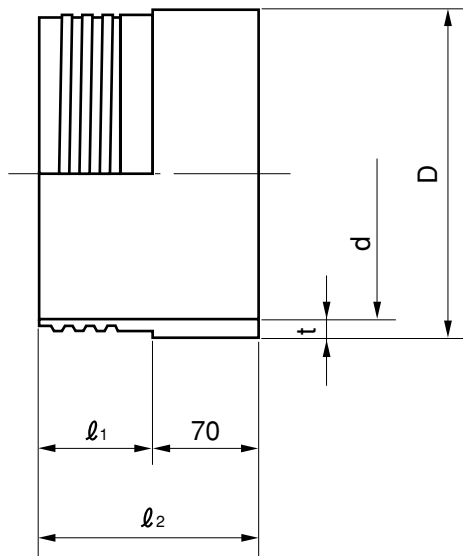
単位：mm

呼び径	D	t	l_1	l_2	d (参考)
150	165.0±0.5	8.9 ^{+1.4} ₀	65 ⁺¹ ₀	85	146
200	216.0±0.7	10.3 ^{+1.4} ₀	65 ⁺¹ ₀	85	194
250	267.0±0.9	12.7 ^{+1.8} ₀	65 ⁺¹ ₀	85	240
300	318.0±1.0	15.1 ^{+2.2} ₀	65 ⁺¹ ₀	85	286
350	370.0±1.2	14.3 ^{+2.0} ₀	80 ⁺¹ ₀	100	339
400	420.0±1.3	16.2 ^{+2.2} ₀	80 ⁺¹ ₀	100	385
450	470.0±1.5	18.1 ^{+2.6} ₀	80 ⁺¹ ₀	100	431

注) 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	スパイラル継手付直管用 後押しアダプタ		略号 AP-G	図番	GS-SSK-013
製図	積水化学工業 株式会社	年月日	2002.8.1	承認印	

品名 スパイラル継手付直管用 略号 **APL-G**
後押しロングアダプタ



単位：mm

呼び径	D	t	l_1	l_2	d (参考)
150	165.0±0.5	8.9 ^{+1.4} ₀	65 ⁺¹ ₀	135	146
200	216.0±0.7	10.3 ^{+1.4} ₀	65 ⁺¹ ₀	135	194
250	267.0±0.9	12.7 ^{+1.8} ₀	65 ⁺¹ ₀	135	240
300	318.0±1.0	15.1 ^{+2.2} ₀	65 ⁺¹ ₀	135	286
350	370.0±1.2	14.3 ^{+2.0} ₀	80 ⁺¹ ₀	150	339
400	420.0±1.3	16.2 ^{+2.2} ₀	80 ⁺¹ ₀	150	385
450	470.0±1.5	18.1 ^{+2.6} ₀	80 ⁺¹ ₀	150	431

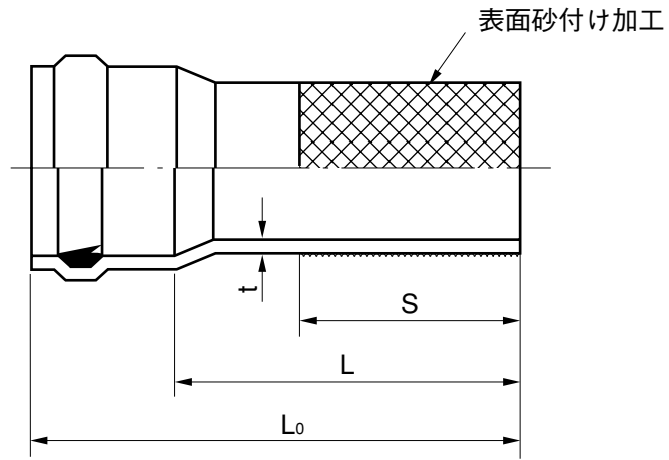
注) 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	スパイラル継手付直管用 略号 APL-G 後押しロングアダプタ		図番	GS-SSK-014
製図	積水化学工業 株式会社	年月日	2002.8.1	承認印

品名

エスロン下水道用推進管用
上流用マンホール継手

略号 **MR-VP** **MR-VM**
配管記号



単位：mm

呼び径	L ₀	S	L	t	参考質量 (kg)
VP150	615	200	500±15	8.9+1.4	4.6
VP200	620	250	500±15	10.3+1.4	6.9
VP250	655	250	500±15	12.7+1.8	11.1
VP300	670	250	500±15	15.1+2.2	16.2
VM350	720	250	500±15	14.3+2.0	20.0
VM400	735	300	500±15	16.2+2.2	25.9
VM450	755	300	500±15	18.1+2.6	33.7

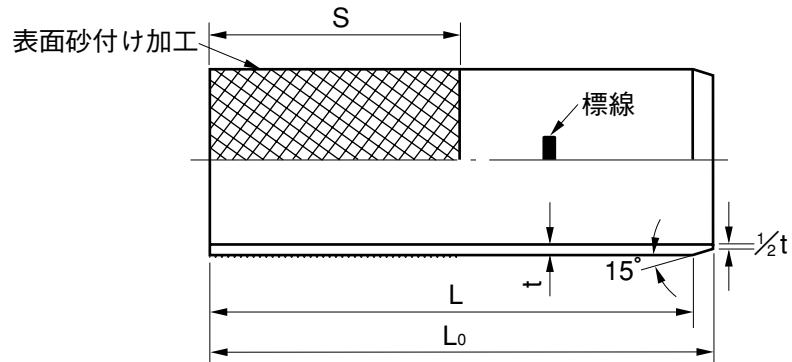
注) 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	エスロン下水道用推進管用 上流用マンホール継手	略号 MR-VP MR-VM 配管記号	図番	GS-SSK-015
製 図	積水化学工業 株式会社	年 月 日	2003.4.1	承認 印

品名

エスロン下水道用推進管用
下流用マンホール継手

略号 MSA-VP MSA-VM
配管 一



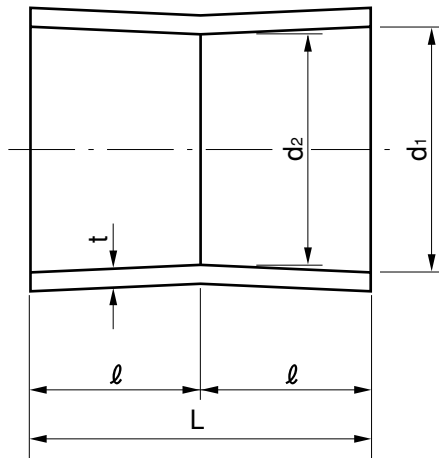
単位：mm

呼び径	L ₀	S	L	t
VP150	519	200	500±15	8.9+1.4
VP200	522	250	500±15	10.3+1.4
VP250	527	250	500±15	12.7+1.8
VP300	782	250	750±15	15.1+2.2
VM350	781	250	750±15	14.3+2.0
VM400	1035	300	1000±15	16.2+2.2
VM450	1039	300	1000±15	18.1+2.6

注) 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	エスロン下水道用推進管用 下流用マンホール継手	略号	MSA-VP MSA-VM	図番	GS-SSK-016
製図	積水化学工業 株式会社	年月日	2009.4.14	承認印	

品名

エスロン下水道用推進管用
接着受口カラー略号 WTA
配管記号

単位：mm

呼び径	受口部			L	t
	d ₁	d ₂	ℓ		
150	166.1±0.5	163.9±0.5	80±5	160±10	5.1
200	217.4±0.6	214.6±0.6	115±10	230±20	6.5
250	268.6±0.6	265.4±0.6	140±10	280±20	7.8
300	319.8±0.7	316.2±0.7	165±10	330±20	9.2
350	372.2±0.7	368.7±0.7	200±10	400±20	10.5
400	422.3±0.8	418.4±0.8	220±10	440±20	11.8
450	472.6±0.9	468.1±0.9	250±10	500±20	13.2

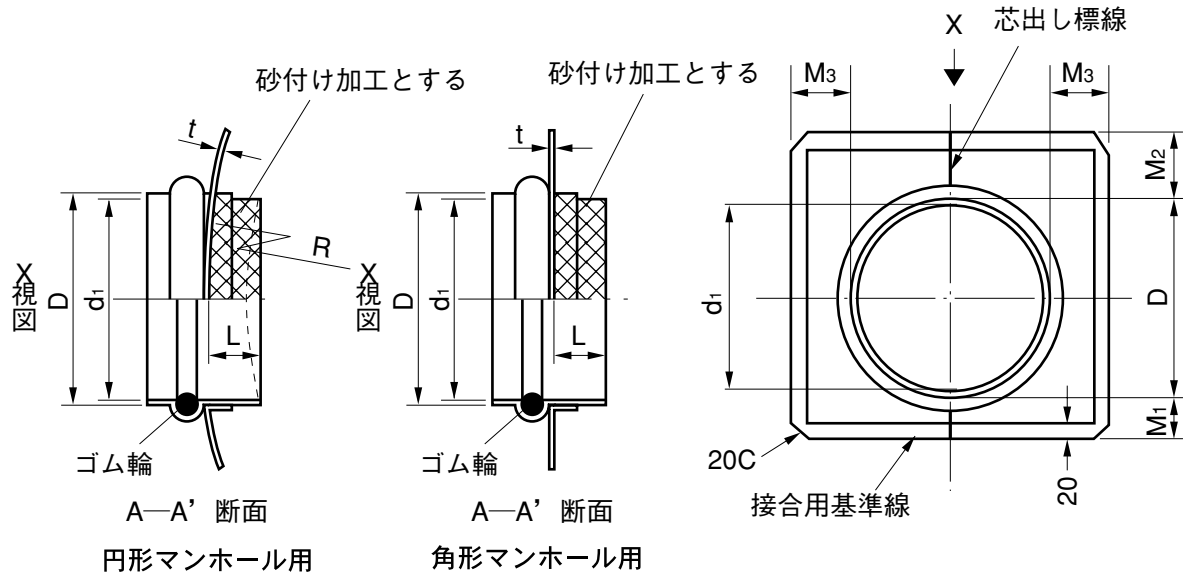
注) 1. d₁、d₂は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値または円周測定値を円周率3.142で除した値とします。

2. 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	エスロン下水道用推進管用 接着受口カラー		略号 WTA 配管記号	図番	GS-SSK-017
製図	積水化学工業 株式会社	年月日	2001.6.1	承認印	

品名

エスロン下水道用推進管用 略号 **MRK**
くら型マンホール継手



●円形マンホール用

単位：mm

呼び径	受口部		L (参考)	M ₁ (参考)	M ₂ (参考)	M ₃ (参考)	t (最小)	R (参考)
	D	d ₁						
150× 900	177	166.2	75	50	80	75	4.0	450
200× 900	231	217.3	75	50	80	75	4.0	450
250× 900	285	268.6	75	50	80	75	4.0	450
150×1050	177	166.2	75	50	80	75	4.0	525
300×1050	340	319.9	75	50	80	75	4.0	525
200×1400	231	217.3	100	50	80	75	4.0	700
250×1400	285	268.6	100	50	80	75	4.0	700
300×1400	340	319.9	100	50	80	75	4.0	700

●角形マンホール用

単位：mm

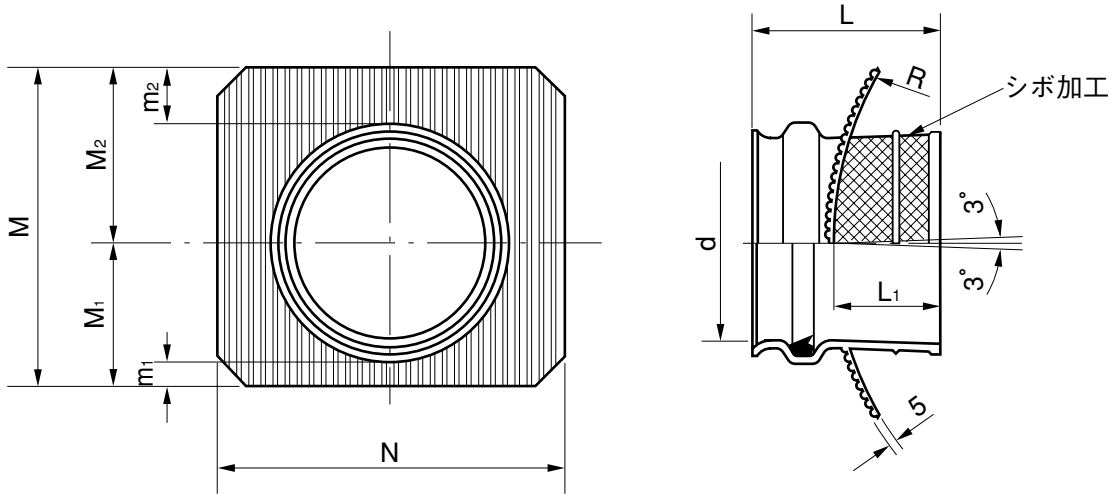
呼び径	受口部		L (参考)	M ₁ (参考)	M ₂ (参考)	M ₃ (参考)	t (最小)
	D	d ₁					
150	177	166.2	75	50	80	75	4.0
200	231	217.3	75	50	80	75	4.0
250	285	268.6	75	50	80	75	4.0
300	340	319.9	75	50	80	75	4.0

- 注) 1. 呼び径は、円形マンホール用「本管呼び径－マンホール外径」、角形マンホール用「本管呼び径」とします。
 2. 形状は、破線で示すものとすることができます。
 3. ゴム輪の形状およびゴム輪周辺部の形状は、規定しません。
 4. D、d₁は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値または円周測定値を円周率3.142で除した値とします。

品名	エスロン下水道用推進管用 略号 MRK くら型マンホール継手			図番	GS-SSK-018
製図	積水化学工業株式会社	年月日	2001.6.1	承認印	

品名 エスロン下水道用推進管用 略号 **MRK**
 くら型マンホール継手 (円形マンホール用)

●射出成形品



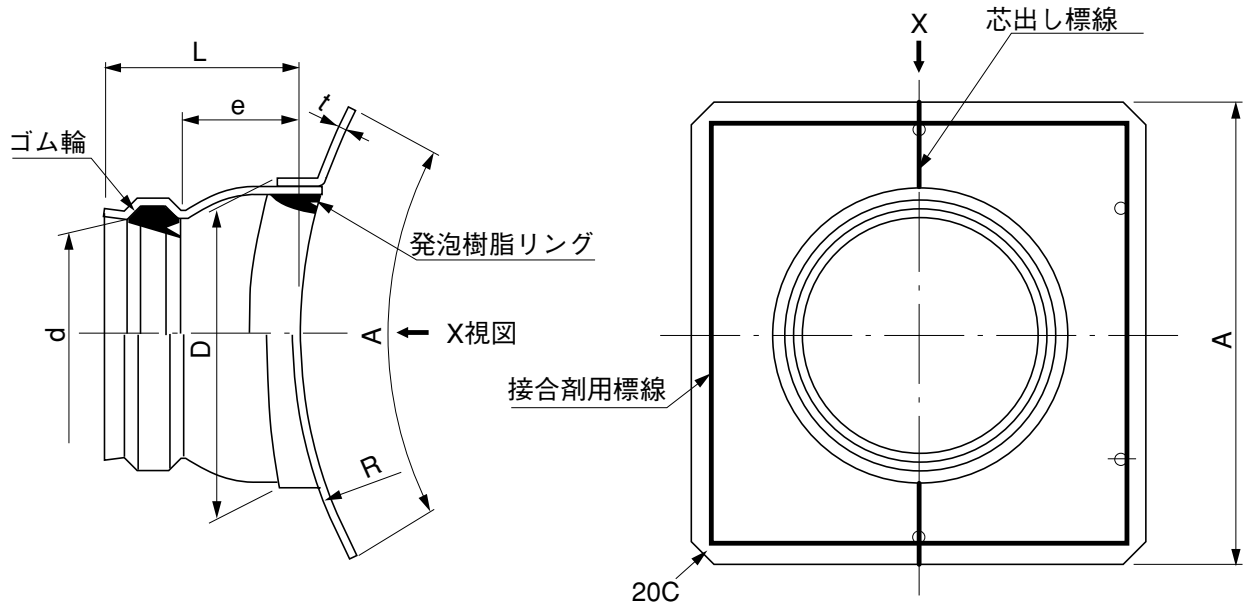
単位：mm

呼び径	M	N	d	L	L ₁	M ₁	M ₂	m ₁	m ₂	R
200×1050	360	380	217.3±0.4	182	75	165	195	50±5	80±5	525
250×1050	415	430	268.6±0.5	205	75	192	223	50	80	525

- 注) 1. サドル部R寸法はマンホール外径1050～1300用です。
 2. 許容差のない寸法は、参考値とします。

品名	エスロン下水道用推進管用 略号 MRK くら型マンホール継手 (円形マンホール用)		図番	GS-SSK-019
製図	積水化学工業株式会社	年月日	2001.6.1	承認印

品名 下水道用硬質塩化ビニル管用 略号 MRKI
塩ビ製可とうマンホール継手



単位：mm

呼び径	d (最小)	D (最小)	L (最大)	e (最小)	A (最小)	R (標準)	t (最小)	人孔種類
150	165.7	238	190	135	389	450	4	1号用 (内径900)
200	216.9	292	200	125	443	450	4	
250	268.1	347	210	120	498	450	4	

- 注) 1. 接合剤用基準線及び芯出し標線は、サドルの内側に記入しています。
2. アンカーボルトは、8×70mm (ドリル径8.5mm) を使用してください。

品名	下水道用硬質塩化ビニル管用 略号 MRKI 塩ビ製可とうマンホール継手		図番	GS-SSK-020
製図	積水化学工業 株式会社	年月日	2002.9.10	承認印